



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年10月29日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 鶴弥
コード番号 5386 URL <http://www.try110.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鶴見 哲

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 杉原 隆義

TEL 0569-29-7311

四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日

配当支払開始予定日

平成22年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	5,333	4.6	430	69.4	364	240.1	174	367.5
22年3月期第2四半期	5,100	△13.7	254	222.2	107	—	37	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	22.49	—
22年3月期第2四半期	4.81	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	18,713	9,125	48.8	1,176.37
22年3月期	18,776	9,015	48.0	1,162.10

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 9,125百万円 22年3月期 9,015百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
23年3月期	—	5.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,509	5.8	566	9.7	353	44.5	191	99.9	24.65

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期2Q 7,767,800株 22年3月期 7,767,800株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 10,293株 22年3月期 10,196株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期2Q 7,757,529株 22年3月期2Q 7,757,651株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、2ページ1.「当四半期の業績等に関する定性的情報」(3)「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第2四半期累計期間)	6
(第2四半期会計期間)	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、輸出関連企業の業績に、若干、改善の兆しが見られたものの、海外経済の減速、デフレや円高の進行等により、景気の先行きに不透明感が広がり、本格的な景気回復への懸念を増幅させております。

当業界におきましても、粘土瓦の需要動向を大きく左右する新設住宅着工戸数（持家）こそ、昨年11月以降、前年比10ヶ月連続で増加しているものの、その水準自体が極めて低位にあり、同業者間の熾烈な価格競争が続くなど、厳しい状況が続いております。

このような経営環境のもとで、当社は「粘土瓦メーカーから屋根材メーカーへの脱皮」を目指し、リフォーム市場への取組強化、粘土瓦市場でのシェア拡大、太陽光発電システム事業の開始など、営業基盤の拡大を図っております。なお、太陽光発電システム事業に関しましては、屋根工事のプロによる「安心・安全」な施工のご提供を主目的とした、全国の屋根工事業者とのネットワーク「そらやねっと」の当期10月からの開始に向けて、ネットワークの構築に傾注してまいりました。

売上高につきましては、販売力強化に努め、前年同期を233百万円上回りました。損益面につきましては、前年同期に比べ燃料価格の上昇や人件費の増加はあったものの、工場稼働率の向上等により、原価率が前年同期に比べ2.7ポイント改善いたしました。加えて、営業外費用に含まれる工場休止に伴う諸費用が前年同期比88百万円減少いたしました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は5,333百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益430百万円（前年同期比69.4%増）、経常利益364百万円（前年同期比240.1%増）、四半期純利益174百万円（前年同期比367.5%増）の増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末の総資産額は、前事業年度末に比べ63百万円減少し18,713百万円となりました。負債総額は、前事業年度末に比べ173百万円減少し9,587百万円となりました。純資産は、前事業年度末に比べ、110百万円増加し9,125百万円となり、自己資本比率は48.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて61百万円増加し984百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期累計期間に比べ90百万円増加し、495百万円となりました。

これは主に、増加要因としては、たな卸資産の減少額226百万円（前年同四半期比485百万円減）及び税引前四半期純利益329百万円（前年同期比241百万円増）等によるものです。減少要因としては、売上債権の増加額397百万円（前年同四半期比152百万円増）等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前年同四半期累計期間に比べ16百万円減少し、19百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出19百万円（前年同四半期比16百万円減）等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期累計期間に比べ129百万円増加し、413百万円となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出325百万円（前年同四半期比80百万円増）等によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の業績予想につきましては、平成22年4月30日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,056,118	994,172
受取手形及び売掛金	2,831,255	2,486,740
商品及び製品	1,230,376	1,456,218
仕掛品	48,454	43,882
原材料及び貯蔵品	135,831	139,939
その他	122,235	112,018
貸倒引当金	△37,652	△63,666
流動資産合計	5,386,619	5,169,304
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,820,233	1,863,102
機械及び装置（純額）	1,365,264	1,528,596
土地	9,153,286	9,153,286
建設仮勘定	9,520	16,024
その他（純額）	421,791	435,603
有形固定資産合計	12,770,096	12,996,614
無形固定資産	18,910	15,947
投資その他の資産		
投資有価証券	187,875	247,701
その他	678,239	640,483
貸倒引当金	△328,410	△293,709
投資その他の資産合計	537,704	594,476
固定資産合計	13,326,711	13,607,037
資産合計	18,713,330	18,776,342

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,624,063	1,561,601
短期借入金	1,950,000	5,000,000
1年内返済予定の長期借入金	900,000	600,000
未払法人税等	186,870	73,954
賞与引当金	152,825	145,566
その他	443,409	433,514
流動負債合計	5,257,169	7,814,637
固定負債		
長期借入金	3,590,000	1,215,000
退職給付引当金	62,940	59,149
役員退職慰労引当金	648,502	646,430
その他	29,000	26,000
固定負債合計	4,330,442	1,946,579
負債合計	9,587,611	9,761,216
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,134	2,144,134
資本剰余金	2,967,191	2,967,191
利益剰余金	4,017,548	3,881,876
自己株式	△5,747	△5,722
株主資本合計	9,123,126	8,987,479
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,592	27,646
評価・換算差額等合計	2,592	27,646
純資産合計	9,125,718	9,015,126
負債純資産合計	18,713,330	18,776,342

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	5,100,606	5,333,735
売上原価	3,971,496	4,008,674
売上総利益	1,129,109	1,325,061
販売費及び一般管理費	874,664	894,073
営業利益	254,444	430,987
営業外収益		
受取利息	1,443	1,279
受取配当金	4,480	3,730
雇用調整助成金	14,778	—
その他	11,958	14,073
営業外収益合計	32,660	19,083
営業外費用		
支払利息	47,053	43,876
手形売却損	4,922	1,319
工場休止に伴う諸費用	127,892	39,192
貸倒引当金繰入額	—	1,000
その他	7	0
営業外費用合計	179,876	85,389
経常利益	107,228	364,681
特別利益		
固定資産売却益	289	192
貸倒引当金戻入額	3,138	—
特別利益合計	3,427	192
特別損失		
固定資産除売却損	1,697	6,390
投資有価証券評価損	13,402	28,590
関係会社株式評価損	6,784	—
特別損失合計	21,883	34,980
税引前四半期純利益	88,773	329,893
法人税、住民税及び事業税	6,184	175,474
法人税等調整額	45,268	△20,041
法人税等合計	51,453	155,433
四半期純利益	37,320	174,460

(第2四半期会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	2,641,062	2,840,231
売上原価	2,061,647	2,140,876
売上総利益	579,414	699,355
販売費及び一般管理費	446,947	445,190
営業利益	132,467	254,164
営業外収益		
受取利息	1,261	1,215
受取配当金	150	—
雇用調整助成金	14,778	—
その他	8,040	8,786
営業外収益合計	24,230	10,001
営業外費用		
支払利息	22,716	21,966
手形売却損	2,787	876
工場休止に伴う諸費用	33,941	15,589
貸倒引当金繰入額	—	1,000
営業外費用合計	59,445	39,432
経常利益	97,251	224,734
特別利益		
固定資産売却益	8	15
特別利益合計	8	15
特別損失		
固定資産除売却損	1,697	6,217
投資有価証券評価損	13,402	28,590
特別損失合計	15,099	34,807
税引前四半期純利益	82,161	189,942
法人税、住民税及び事業税	3,092	60,274
法人税等調整額	36,623	32,719
法人税等合計	39,716	92,994
四半期純利益	42,444	96,948

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	88,773	329,893
減価償却費	332,324	304,278
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,138	8,686
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,650	3,791
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,282	2,072
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△48,070	7,259
受取利息及び受取配当金	△5,923	△5,010
支払利息	47,053	43,876
投資有価証券評価損益 (△は益)	13,402	28,590
関係会社株式評価損	6,784	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△245,013	△397,135
たな卸資産の増減額 (△は増加)	711,654	226,242
仕入債務の増減額 (△は減少)	△297,954	5,918
割引手形の増減額 (△は減少)	△71,906	—
未払費用の増減額 (△は減少)	48,214	11,234
その他	△117,733	25,194
小計	470,400	594,891
利息及び配当金の受取額	5,873	4,984
利息の支払額	△63,959	△45,222
法人税等の支払額	△6,658	△58,819
営業活動によるキャッシュ・フロー	405,656	495,834
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△35,724	△19,498
有形固定資産の売却による収入	1,861	260
無形固定資産の取得による支出	—	△1,543
投資有価証券の取得による支出	△5,000	—
貸付金の回収による収入	2,038	803
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,824	△19,977
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△300,000	△3,050,000
長期借入れによる収入	300,000	3,000,000
長期借入金の返済による支出	△245,000	△325,000
自己株式の取得による支出	—	△25
配当金の支払額	△38,962	△38,885
財務活動によるキャッシュ・フロー	△283,962	△413,910
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	84,869	61,946
現金及び現金同等物の期首残高	757,614	922,172
現金及び現金同等物の四半期末残高	842,483	984,118

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社は、陶器瓦の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

当第1四半期会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	金額 (千円)	前年同期比 (%)
J形瓦	1,296,436	106.7
F形瓦	2,871,268	132.1
M形瓦	323,806	119.2
合計	4,491,511	122.7

- (注) 1. 金額は、平均売価によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 仕入実績

当第2四半期累計期間における製品及び商品の仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	金額 (千円)	前年同期比 (%)	
製品	J形瓦	65,020	90.3
	F形瓦	173,315	96.2
	M形瓦	12,532	78.1
小計	250,867	93.5	
商品	その他	239,274	118.2
合計	490,142	104.1	

- (注) 1. 金額は、仕入価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 商品の「その他」は、S形瓦・いぶし瓦・副資材が主力であります。

(3) 受注状況

当社は受注見込みによる生産方式をとっておりますので、該当事項はありません。

(4) 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	金額 (千円)	前年同期比 (%)	
製品	J形瓦	1,417,289	94.2
	F形瓦	3,180,782	111.3
	M形瓦	304,505	86.0
小計	4,902,577	103.9	
商品	その他	311,692	113.0
工事売上	119,465	110.3	
合計	5,333,735	104.6	

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。